

【考え方】
 1.基礎看護技術として、看護学校で押さえる必要のある技術を精選
 2.指導ガイドライン別表13-2に基づいて卒業時到達レベルを記載
 3.技術を、どの領域で扱うか明示
 4.教育技法について、どの教員が担当しても一貫性のある指導方法で、卒業時到達レベルが達成できるようにする。
 5.教育技法として、映像、演習(ワーク・実技)、実技演習はデモンスト・モデルを使用した演習か、学生同士の演習か、グループでシミュレーション演習なのかを統一する。
 6.評価は、チェックなのか、テストを実施するのか統一する。
 7.技術テスト、技術チェックの時間は、講義時間外(学生一人当たりの時間は、数十分)とする。

【卒業時の到達レベル】
 <演習>
 I:モデル人形もしくは学生間で単独で実施できる。
 II:モデル人形もしくは学生間で指導の下で実施できる。
 <実習>
 I:単独で実施できる。
 II:指導の下で実施できる。
 III:実施が困難な場合は見学する。

2024 基礎看護技術 一覧

項目	番号	卒業時の到達レベル	技術の種類	技術内容	講義													映像 DVD・web 動画視	演習 個人ワークまたは グループワーク （動画デモスト含む）	実技演習		評価			
					基礎科目	専門基礎科目	基礎看護学					領域横断	地域・在宅看護論	成人看護学	老年看護学	小児看護学	母性看護学			精神看護学	統合と実践	学生同士の演習	実習オリエンテーション	技術チェック	技術テスト
							看護学概論	基本看護技術I	基本看護技術II	日常生活援助技術I	日常生活援助技術II														
1・環境調整技術	1	I	I	快適な療養環境の整備																基礎	基礎				
	2			ベッドメイキング																基礎	基礎				
	3	I	II	臥床患者のリネン交換																基礎	基礎		基礎		
	4			術後ベッドの作成																周術	周術				
	5			保育器の準備																母性	母性				
2・食事の援助技術	6	I	I	食事介助（嚥下障害のある患者を除く）	はし・スプーンによる介助															基礎	基礎				
	7				吸いのみによる介助															基礎	基礎				
	8			自助具の工夫																基礎	基礎				
	9			摂食嚥下訓練																基礎	基礎				
	10	II	II	食事指導																保健指導					
	11	I	II	経腸栄養法	経管栄養法による流動食の注入															基礎	基礎				
	12	I	III		経鼻胃チューブの挿入															基礎	基礎				
13			胃ろうの管理																	基礎	基礎				
14			中心静脈栄養法の観察（合併症の早期発見）	※中心静脈留置の介助は、「8.与薬」で学習する															基礎						
3・排泄援助技術	15			自然排泄の介助	トイレでの排泄援助															基礎					
	16				ポータブルトイレでの排泄援助																基礎	基礎			
	17				床上排泄	女性用尿器の当て方															基礎	基礎			
	18	I	II			男性用尿器の当て方															基礎	基礎			
	19					便器の当て方																基礎	基礎		
	20				おむつによる排泄援助																基礎	基礎			
	21	II	III	一時的導尿																基礎	基礎		基礎		
	22			膀胱留置カテーテル	挿入															基礎	基礎				
	23	I	III		管理															基礎	基礎				
	24	I	III	浣腸																基礎	基礎				
25	I	III	摘便																基礎	基礎					
26	II	III	ストーマ管理	パウチ交換・管理															周術	周術					
27			イレウス管の管理																						
28			尿失禁・便失禁の種類と援助																基礎	基礎					
4・活動・休息援助技術	29			睡眠を促す援助																基礎					
	30			良眠を意識した日々の援助活動	レクリエーション															基礎					
	31			安静保持の援助																基礎					
	32			歩行・移動介助	自力での移動	歩行介助(見守り)														基礎	基礎				
	33	I	I		杖歩行															基礎	基礎				
	34				歩行器																基礎	基礎			
	35	I	I	体位変換・保持																基礎	基礎				
	36	I	II	移乗介助																基礎	基礎				
	37	I	I	移送	車椅子															基礎	基礎				
	38	I	II		ストレッチャー															基礎	基礎				
39			廃用症候群の予防のための援助	良肢位の保持															基礎			基礎			
40	I	II		自動他動運動															基礎			基礎			
41				筋力増強訓練																基礎					
42				関節可動域訓練																基礎					
20	43			整容	整髪															基礎	基礎				
	44				洗面															基礎	基礎				
	45				眼・耳・鼻の清潔															基礎					
	46				耳垢の除去(綿棒)															基礎					

項目	番号	卒業時の到達度 看 演 習 実 習	技術の種類	技術内容	講義													映像 D V D ・ w e b 動 画 視 聴	演習 D V D ・ w e b 動 画 視 聴	個人 グ ル ー プ ワ ー ク または ス ト ー リ ン グ	実技演習			技術 テ ス ト	評価						
					基礎科目	専門基礎科目	基礎看護学					領域 横 断	地域・在宅看護論	成人看護学	老年看護学	小児看護学	母性看護学				精神看護学	統合と実践	基礎			演習	学生 同 士 の 演 習	実習 オ リ エ ン テ ー シ ヨ ン			
							看護学概論	基本看護技術Ⅰ	基本看護技術Ⅱ	日常生活援助技術Ⅰ	日常生活援助技術Ⅱ																		診療時援助技術		
5・清潔・衣生活援助技術	47			爪切り						○													基礎	基礎							
	48			ひげそり						○														基礎							
	49	21	I	I	点滴・ドレイン等を留置していない患者の寝衣交換	臥床患者					○													基礎							
	50	27	I	II	点滴・ドレイン等を留置している患者の寝衣交換	カテーテル類が入っている患者)					○													基礎		基礎					
	51				自宅での入浴																	○									
	52	22	I	II	入浴・シャワー浴の介助	施設での入浴					○																				
	53				シャワー浴						○													基礎	基礎						
	54				機械浴での介助						○													基礎							
	55	24	I	II	清拭	全身清拭・熱布清拭					○														基礎		基礎		基礎		
	56	23	I	II	陰部の保清						○														基礎	基礎					
	57				洗髪	ケリーパッド					○														基礎		基礎				
	58	25	I	II		洗髪車						○													基礎		基礎				
	59					洗髪台						○														基礎		基礎			
	60					ドライシャンプー						○														基礎		基礎			
	61	19	I	I	手浴・足浴	手浴					○														基礎		基礎				
	62					足浴とフットケア						○														基礎		基礎			
	63				口腔ケア	含嗽					○															基礎		基礎			
64	26	I	II	舌のケア(ガーゼ・スポンジブラシ)							○														基礎		基礎				
65				歯ブラシ(ブラッシング)							○														基礎		基礎				
66				吸引付き歯ブラシ							○															基礎		基礎			
67				義歯洗浄						○															基礎		基礎				
68	28	I	III	新生児の沐浴・清拭																					母性	母性		母性			
6・呼吸・循環を整える技術	69			体温調節の援助	体温調節に支障をきたした人への援助	発熱時の援助					○													基礎							
	70	29	I		I		うつ熱時の援助(熱中症の場合)					○													基礎						
	71						低体温時の援助					○														基礎					
	72					低体温療法						○																			
	73			呼吸法	腹式呼吸						○						○									(基礎)		(基礎)			
	74				口すぼめ呼吸							○					○									(基礎)		(基礎)			
	75				ラマーズ法													○								母性		基礎			
	76	34	I	III	体位ドレナージ						○														基礎		基礎				
	77				徒手咳嗽介助法						○															基礎		基礎			
	78				ハフイング						○															基礎		基礎			
	79				スクイーピング						○													基礎							
	80	32	II	III	吸引	口腔内						○														基礎		基礎			
	81					鼻腔内							○														基礎		基礎		
	82	33	II	III		気管内							○														基礎		基礎		
	83				持続的吸引(胸腔ドレナージ)	低圧持続吸引器の取り扱い						○												基礎		基礎		基礎			
	84				酸素吸入療法の実施	中央配管方式						○														基礎		基礎			
	85					酸素流量計の取り扱い							○														基礎		基礎		
86	30	I	II	鼻腔カニューレ								○														基礎		基礎			
87				酸素マスク								○															基礎		基礎		
88				リザーバー酸素マスク								○															基礎		基礎		
89	68	II	III	酸素ボンベの取り扱い								○														基礎		基礎			
90				ネブライザーを用いた気道内加湿	超音波ネブライザー						○															基礎		基礎			
91	31	I	II		ジェットネブライザー							○														基礎		基礎			
92					弾性ストッキングの装着方法							○															周術		周術		
93				末梢循環促進ケア	下腿マッサージ							○														周術					
94					手動的リンパドレナージ								○													周術					
95	68	II	III	人工呼吸器の取り扱い												○										地・在		地・在			
創傷管	96			創傷の種類	治療課程と観察							○																			
	97			ストーマケア	スキンケア	※No.26に含む							○				○									周術		周術			

項目	番号	看護師教育の技術種類	卒業時の到達度	技術の種類	技術内容	講義													映像 DVD・web動画視	演習 個人ワークまたはグループワーク	実技演習			評価			
						基礎科目	専門基礎科目	基礎看護学					領域横断	地域・在宅看護論	成人看護学	老年看護学	小児看護学	母性看護学			精神看護学	統合と実践	デモンストレーション (動画デモスト含む)	学生同士の演習	実習オリエンテーション	技術チェック	技術テスト
								看護学概論	基本看護技術Ⅰ	基本看護技術Ⅱ	日常生活援助技術Ⅰ	日常生活援助技術Ⅱ															
200				検体の取り扱い	便														基礎								
201					痰															基礎							
202					胸水(胸腔穿刺)														基礎								
203					腹水(腹腔穿刺)														基礎								
204					髄液(腰椎穿刺)														基礎								
205					骨髄(骨髄穿刺)														基礎								
206	54	II	II	簡易血糖測定														基礎		基礎							
207	55	II	III	静脈血採血	真空管採血														基礎	基礎			基礎				
208					注射器による採血																基礎	基礎					
209				動脈血採血の介助														基礎									
210	68	II	III	生体情報のモニタリング	心電図モニター													基礎	基礎	基礎							
211			12誘導心電図																基礎	基礎							
212			Spo2モニター																基礎	基礎							
213			血管留置カテーテルモニター																基礎								
214				診察の介助															基礎								
215	56	I	II	検査の介助	肺機能検査															基礎	基礎						
216					胃内視鏡検査																	基礎	基礎				
217					大腸内視鏡検査																	基礎	基礎				
218					X線検査																	基礎	基礎				
219					CT検査																	基礎	基礎				
220					MRI検査																	基礎	基礎				
221					超音波検査																	基礎	基礎				
222					核医学検査																	基礎	基礎				
223				診察の技術	レオポルド触診法															母性							
224	57	I	I	スタンダードプリコーション	日常の手洗い															基礎	基礎		基礎	導尿			
225					衛生的手洗い																	基礎	基礎		基礎	導尿	
226					手術時手洗い																	基礎		(基礎)			
227					手指消毒																		基礎	基礎		基礎	導尿
228	58	I	I	必要な防護用具(手袋、ゴーグル、ガウン等)の選択・装着	マスクの着用															基礎	基礎		基礎				
229					エプロンの着用																	基礎	基礎		基礎		
230					ガウンテクニック																	基礎	基礎		基礎		
231	61	I	II	無菌操作	滅菌物の取り扱い															基礎	基礎		(基礎)				
232					鑷子・鉗子の取り扱い																	基礎	基礎		(基礎)		
233					滅菌手袋装着																	基礎	基礎		(基礎)		
234					滅菌ガウンの装着																	基礎	基礎		(基礎)		
235	59	I	II	使用した器具の感染防止の取り扱い	洗浄															基礎	基礎						
236					消毒	消毒液の作り方																基礎	基礎				
237						薬液による器械・器具の消毒																基礎	基礎				
238					滅菌	各種滅菌の方法																基礎					
239				予防策	接触予防策																						
240					飛沫予防策																						
241					空気予防策																						
242	60	I	II	感染性廃棄物の取り扱い															基礎		基礎						
243				カテーテル関連血流感染対策														基礎									
244	62	I	II	針刺し事故の防止・事故後の対応																							
245	63	I	I	インシデント・アクシデント発生時の速やかな報告														統合	統合								
246				誤薬防止															○		基礎						
247				チューブ類の予定外抜去防止																	基礎						
248	64	I	I	患者の誤認防止策の実施																	基礎	基礎					
249	65	I	II	安全な療養環境の整備(転倒・転落・外傷予防)																基礎	基礎		基礎				
250	66	I	I	放射線の被ばく防止策の実施																基礎	基礎						

